

# みやぎ発 復興企業だより

～再生に向けたはじめの一步～

平成27年  
7月21日  
発行  
(第4号)



被災中小企業等に対する中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業(グループ補助金)を活用し、震災からの早期復旧を目指す県内中小企業者の取組をご紹介します。

【グループ補助金とは】 東日本大震災に係る被災地域の復旧及び復興促進を目的として、複数の中小企業者等で構成される「中小企業等グループ」が県の認定を受けた復興事業計画に基づき「産業活力の復活やコミュニティの再生」などの事業実施に要する経費の一部を補助する制度です。(補助率:事業費の4分の3以内)

【第13次認定までの交付決定状況】 グループ数(217) 交付決定事業者数(3,795) 交付決定額(約2,361億円)

## 精力的に復興に向けて取り組んでいるグループの紹介

グループ名 ゆりあげ港朝市協同組合

タイトル 『補助金だけに頼らず、創意工夫で業績復興!』

名取市の閑上地区の「ゆりあげ港朝市」は、津波で甚大な被害を受けましたが、グループ補助金による原状回復と平行して、構成員一丸となった共同事業への取組と、海外や来場者からの支援の受入を積極的・多面的に推進してきたことにより、単なる復旧にとどまらない復興につなげています。今回は、ゆりあげ港朝市の復興過程における共同事業の一部についてご紹介します。

### 【積極的な情報発信】

震災からわずか3週間後には応急再開を果たし、地域住民の生活ニーズに応えました。その後もウェブサイトの開設やメディアの取材等への協力など積極的に情報発信しました。

### 【全体会議を通じた情報共有・切磋琢磨】

毎週1回の全体会議で情報を共有するほか、営業時間の延長・統一、新規参入を通じた内部の切磋琢磨を促進し、魅力ある店舗づくりに努めています。

### 【地域に根ざし、他地域とも交流するイベントの充実】

「閑上笹かまぼこ祭り」は震災後延べ20回以上実施したほか、サンマ・カツオなどの海産物祭り、白菜・大根など地元農産物の生産者祭り、地元の酒造会社の甘酒試飲会など、地元生産者と連携したイベントを継続的に実施しています。また、関東・関西の大学生とのコラボイベントや、他地域の商工団体等との相互交流などの域外団体との各種イベントも積極的に行っています。

さらに、地域の交流スペースを提供するため、「ゆりあげはんじょう募金」を募り、集まった募金で敷地内にウッドデッキを設置しました。

補助金での施設設備の復旧に加え、これらのたゆまぬ創意工夫と実践により、集客や各店の売上高は震災前を上回る水準に回復し、今も進化を続けています。



### グループの概要

- ・名称: ゆりあげ港朝市協同組合
- ・所在地: 名取市閑上5-23-20
- ・連絡先: 022-395-7211

## グループの構成員として、がんばっている個別事業者の紹介

企業名 株式会社高橋工業（気仙沼地域産業・住環境基盤整備グループ）  
タイトル 「従前の顧客も大切にしながら新規販路の開拓に邁進！」

### 【震災以前の沿革等について】

株式会社高橋工業は、1957年に気仙沼市で創業し、デザイン金属構築物、デザイン金属製品、小型アルミ漁船建造などを扱っていました。

### 【震災による被災状況について】

事務所・工場棟、機械設備36台など全てが、津波により全壊、流出してしまいました。

被害が甚大で早期復旧の見通しが立たなかったため、まず一番に、従業員の生活を考慮し、失業給付の申請手続きを行いました。

### 【復興に向けた取組みについて】

全ての施設・設備を失ってしまったので、自力再建は困難であると判断し、地元の商工会議所・商工会を通じて知った、グループ補助金制度を利用した再建を目指しました。目標とした震災前の6割復旧を本年度中に完了させる予定です。

グループ共同事業については、グループ86社が、目的別の6分科会の活動を通じ、地元復興に貢献しています。本年度は、人手不足の解消のため、グループ全体の求人冊子を作成し、地元高校などの新卒者を対象として、9月頃に配布する予定です。

これらの活動を通じて、これまで知りえなかった他社の事業・技術などをより深く知ることができ、事業活動の幅が広がりました。

### 【今後の展望について】

従前の顧客も大切にしながら、新規顧客への販路開拓に邁進していきます。

現在、海外販売に対応できるオリジナルエコ商品を試作開発中で、3年以内に海外駐在所を開設し、海外販売する予定です。

また、昨年は、当社が長年培った鉄加工の技術を駆使した独自オリジナル商品「さ美」を商標登録しました。「さ美」についても海外での展開を計画しており、本年中に海外商標登録申請を行います。

また、独自設計による沿岸小型アルミ合金漁船を試作開発中で、環境に優しいバッテリー駆動によるエコ漁船の実用化と普及を目指しています。

今年度は新入社員も入社し、少しずつですが震災前のような、明るい笑顔の職場が戻って来ました。



工場正門



共同利用分科会打合せ



さ美(花挿し)



さ美(薪小屋)



小型アルミ合金漁船



従業員

### 企業概要

- ・名称:株式会社高橋工業
- ・所在地:気仙沼市波路上内沼38番地4
- ・連絡先:(0226)27-3943
- ・URL :<http://www.takahashikogyo.com/>

## 宮城県庁からのお知らせ

【グループ補助金関連制度を中心にお知らせします】

### 「サカナップみやぎ」について ～水産加工データベース及び水産加工品直売所マップ～

東日本大震災によりシェアを失った本県水産加工品等の販売力を強化するため、本県の水産加工業者や水産加工品について、バイヤーや消費者等に情報発信する水産加工データベース「サカナップみやぎ」及び水産加工品直売所マップが完成しました！



<http://sakanapm.com/>

#### <水産加工データベース>

企業と企業(BtoB)のマッチングを図るための水産加工業データベースです。

平成27年4月1日時点で、掲載企業数は244社、会員登録しているバイヤー等は157名です。

サカナップの閲覧を縁にした個別商談等が行われています。また、掲載企業には商談会等の販促等の情報を随時メール配信しています。



#### <直売所マップ>

宮城の水産物は豊富！けれども、それがどこで買えるの？どこで食べられるの？そんな疑問から生まれた、直売所マップです。

沿岸の各地域の工場直売商品が買える、体験、見学ができるなどの情報満載です。

宮城の美味しい水産加工品を直接出向いて食べてみてください！



直売所  
マップ

#### <新規掲載・会員登録募集中>

新規掲載や会員登録は随時募集中です。

下記問合せ先までご連絡ください。

(県庁問合せ先) 農林水産部 水産業振興課 流通加工班  
TEL : 022-211-2931 FAX: 022-211-2939  
メール: [suishinr@pref.miyagi.jp](mailto:suishinr@pref.miyagi.jp)  
URL : <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/suishin/>



## 平成27年度「中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業」の募集期間について

東日本大震災で被災した中小企業等の施設・設備の復旧・整備等を補助する「中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業」について、平成27年度の募集期間が決定しましたので、お知らせいたします。

### 1. 事業概要について

「中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業」は、被災地域の中小企業等のグループが復興事業計画を作成し、地域経済・雇用に重要な役割を果たすものとして県から認定を受けた場合に、施設・設備の復旧・整備等に対して国が1/2、県が1/4を補助します。

また、平成27年度からは、従前の施設等への復旧では、事業再開や継続、売上回復等が困難な場合には、これに代えて、新分野需要開拓等を見据えた新たな取組（「新商品製造ラインへの転換」、「新商品・サービス開発」、「新市場開拓調査」、「生産効率向上」、「従業員確保のための宿舍整備」等）の実施も支援します。

### 2. 対象地域について

特に復興が遅れている津波浸水地域を含む下記の17市区町

仙台市宮城野区・若林区・太白区、石巻市、塩釜市、気仙沼市、名取市、多賀城市、岩沼市、東松島市、亘理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、女川町、南三陸町

### 3. 平成27年度の募集期間について

- ・14次公募 平成27年5月15日（金曜日）から6月29日（月曜日）  
（交付決定は平成27年8月下旬を予定）
- ・15次公募 平成27年9月上旬（募集期間1ヶ月程度）
- ・16次公募 平成27年12月上旬（募集期間1ヶ月程度）

※ 各公募と同時に「資材等価格の増額申請受付」を実施します。

### 【グループ補助金に関する問合せ先】（市外局番「022」）

- 制度全般に関すること 経済商工観光部企業復興支援室（電話：211-2765）
- 商業・生活関連サービス業、商店街に関すること  
経済商工観光部商工経営支援課商業振興班（電話：211-2746）
- 水産加工に関すること 農林水産部水産業振興課流通加工班（電話：211-2931）
- 食品加工に関すること 農林水産部食産業振興課食ビジネス支援班（電話：211-2963）

発行 宮城県 経済商工観光部 企業復興支援室（企業復興支援班）  
TEL: 022-211-2765 FAX: 022-211-2719  
URL: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kifuku/>